



東京大学グローバルCOEプログラム

ゲノム情報に基づく先端医療の教育研究拠点

オーダーメイド医療の実現と感染症克服を目指して

GCOE 特別セミナー
〈キャリアパス支援セミナー〉
会社・団体紹介シリーズ

白金キャリア プラットフォーム

第3回

2010年12月17日(金)

15:00 - 17:00

東京大学医科学研究所 1号館講堂

参加無料・事前登録不要

■ ショートレクチャー「FDAの医薬品審査・認可システム」

長村 文孝 東京大学医科学研究所附属病院 医療安全管理部長 准教授

■ 「エーザイのプロダクトクリエーション戦略」

加藤 弘之 エーザイ株式会社

エーザイ・プロダクトクリエーション・システムズ
チーフプロダクトクリエーションオフィサー付部長



hhc

human health care

hhcの文字は、フローレンス・ナイチンゲール(1820~1910)の
直筆サインから取り出したものです。(エーザイ(株)webサイトより)

■ 質疑・応答、総合討議

ファシリテーター： 三浦 有紀子 東京大学男女共同参画室

東大医科学研究所&先端科学技術研究センターGCOE <http://www.ims.u-tokyo.ac.jp/gcoe/index.html>

問い合わせ先：東京大学医科学研究所GCOE推進室 Email: gcoe@ims.u-tokyo.ac.jp TEL:03-6409-2028

東京都港区白金台4-6-1 (東京メトロ南北線・都営地下鉄三田線白金台駅2番出口から徒歩3分)

【概 要】

東京大学医科学研究所&先端科学技術研究センターのグローバルCOEプログラム(GCOE)では、ミッションの一つであるグローバルな医療課題に対して取り組むことのできる世界的な広い視野を持った多様な「人財」育成の一環として、キャリアパス支援セミナー「白金キャリアプラットフォーム：(会社・団体紹介シリーズ)」を本年9月より開催しています。

第3回目となる今回は、エーザイ株式会社エーザイ・プロダクトクリエーション・システムズ、チーフプロダクトクリエーションオフィサー付部長 加藤弘之氏にご講演いただきます。認知症・消化性潰瘍に対する自社開発薬剤の日本発の国際展開および、今なお十分な治療法が確立していない疾病と満たされていない患者ニーズ(unmet medical needs)が多くある「神経領域」と「がん領域」、「血管・免疫反応領域」を3大重点領域として研究開発資源を集中的に投入している創薬研究開発型製薬企業の研究開発戦略のご紹介となります。

また、キャリアパスに関する基礎的なリテラシーに資する内容のショート・レクチャーでは、米国政府機関FDAについて、その歴史・仕事・キャリアを中心に、固有の歴史・機能を持つ日本のシステムとの比較や欧米を巻き込んだ国際的医薬品開発などについて、本研究所附属病院・医療安全管理部長の長村文孝准教授にお話いただきます。グローバルな医薬品開発と治験・臨床研究を考える上で欠かせない知識が得られると考えます。

最後の質疑応答、総合討議では、本シリーズ・ファシリテーターの三浦有紀子氏およびGCOE特別リサーチアシスタントの学生が担当します。

第1回目の概要でも述べたところですが、これをきっかけにイノベティブなコラボレーション(狭義の「共同研究」だけでなく、広義の「協働」も)や連携、人財活用にも役立つことを期待しています。将来、アカデミアや他の業界・企業に進む人財にとって、業界のリーディングカンパニー等についての知識や人脈を持つことは、今後のプロダクティブな活動(連携あるいは時には競争も)等に欠かせないことといえるでしょう。いわば「究極の就活セミナー」ともいえますが、一般で言う「学生向け就活」の企画ではなく、「キャリアデベロップメント」に資するセミナーです。

白金キャンパスにおける「新しいプラットフォーム」は、学生・若手研究者と中堅の研究者・医療従事者と企業・団体関係者との間の相互のインターアクションの「場」を提供し、ライフイノベーション推進に資するステップボードとなる事も意図しています。“Filling the Gaps among different Communities”がキーワードといえるでしょう。

白金キャンパスの学生・若手をはじめとする研究者・医師・医療スタッフのみならず、東大他部局や学外のアカデミア・産業界・行政・メディア、その他のご所属の学生および社会人の多様な方々のご参加を歓迎いたします。